

梅の里



3月号

令和7年

2月28日（金）発行

個々の成長と一体感を実感した祝う会

校長 四十住 基子

コロナ禍や地震の影響も薄れ、久しぶりに制限なく「卒業を祝う会・感謝する会」を開催することができました。今年度は、児童たちを支援してくださった方も数多く、学校から多くの方に招待させていただきました。当日は大雪の中、大勢の保護者や地域の方々にご参観いただきまして、誠にありがとうございました。皆さんと共に子どもたちの一所懸命さや一体感を目の当たりにできたことに、大きな意味がありました。

本番当日、子どもたちは、それぞれの特技や得意なことを活かしながら、堂々と発表してくれました。恥ずかしがることなく役になりきって演じる姿、全身を使ってダンスで表現する姿、縄跳びや鉄棒、楽器演奏、マジックに挑戦する姿—どの場面も、その子らしさがあふれていました。去年より、さらに主体性を發揮し、「みんなを楽しませたい」「感謝を伝えたい」という意図をもって「祝う会」を「我が事」として臨んでいました。清々しいその態度に、意思をもった人としての頼もしさを感じました。

また、学級全員がまとまって舞台を作り上げる団結力も印象的でした。担任の支えもあり、子どもたちの意見を取り入れながら、より良い形へと仕上げていく過程が準備段階で見て取れました。ですから、本番では安心して、発表を見るることができました。あれだけの練習やピンチを乗り越えてきたのだから大丈夫。どの学級も本番が一番の会心のできでしたね。

さらに、裏方として支える子どもたちの姿もありました。6年生は各学年の発表に引っ張りだこで、舞台を華やかに彩ってくれました。5年生や4年生は、裏方の仕事に徹し、陰から支える役割をしっかりと果たしていました。こうした体験から、社会の仕組みを理解し、支え合うことの大切さを学んでいるのでしょうか。

6年生の発表の最後に一人一人家族に向かって、感謝の言葉を述べました。前半のユニークで面白さあふれる劇と好対照でした。しっかりと自分のことを振り返り、自分の言葉で感謝を伝える6年生に感心しました。生真面目で努力家の6年生、今年の発表では、自分たちの良さを自分たちで存分に表現しましたね。見ている者に笑顔と感動を与えてくれました。この会を通して、児童が互いに支え合いながら成長している姿を、参観の皆さんと一緒に見ることができました。多くの人の善意と支えをいただいていることに感謝を忘れず、これからも歩んでいってほしいと願っています。



3月 の行事予定

日	曜	行事・会議
1	土	
2	日	
3	月	街頭指導 佃 SC
4	火	袖司書 ICT 支援員 児玉 SC
5	水	委員会 15:30 下校 児玉 SC
6	木	朝の読み聞かせ クラブ 児玉 SC 佃 SC
7	金	おはよう挨拶 ALT 後藤 SC 米林 SC
8	土	
9	日	
10	月	かがやき集会 いじめ・携帯アンケート 児玉 SC
11	火	児玉 SC 佃 SC 後藤 SC
12	水	おはよう挨拶 14:30 下校 児玉 SC
13	木	卒業式予行練習 後藤 SC
14	金	安全点検・防犯ブザー点検 ALT 児玉 SC
15	土	
16	日	
17	月	街頭指導 6年生通知表渡し 卒業式準備
18	火	第 78 回飯田小学校卒業式
19	水	水曜日課 14:30 下校
20	木	春分の日
21	金	ALT
22	土	
23	日	
24	月	通知表渡し 大掃除 修了式 離任式
25	火	学年末休業(春休み)
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

令和 7 年度 始業式・入学式は 4 月 7 日（月）予定

一百人一首がんばろうカード

83首	2年 寺山 碧衣
81首	2年 大畠 恋
81首	2年 濱田 乃愛
80首	2年 濱野あかり

80首以上覚えた 4 名に
株洲市から「認定証」が届
きました！



2月3日(月) 箏教室

お世話になっている濱塚基婦子先生から
お箏の弾き方を教えていただきました。4年
生が音楽で学習した「さくら」を練習しま
した。2年ぶりにお箏の音色が校舎に響いてい
ました。



2月10日(月) お招き会

1・2年生が、4月に入学する園児を招い
てクイズ、ダンス、合奏などを披露しました。
もちろん、司会・進行は1年生です。5人
で力を合わせ、園児たちを楽しませていま
した。そして、2年生たちは、上級生らしく陰
で1年生をサポートしてくれました。



2月22日(土) 卒業を祝う会・感謝する会

昨年度は、震災の影響で規模を縮小しての開催でした。今年は、体育館の大きな舞台で、子ども達はこれまでの学習の成果を生かし、伸び伸びと表現することができました。また、保護者の皆さんをはじめ、地域の皆さん、学習でお世話になった皆さんに来ていただくことができました。

昨年度「卒業を祝う会」をどう運営するか、現6年生は試行錯誤しました。それから1年間、様々な行事の開催を自分たちの力で乗り越えてきました。今年の「卒業を祝う会」はそんな6年生の姿への憧れと感謝、後に続こうとする下級生たちの思いが溢れる会になりました。また、多くの困難を乗り越え卒業の日を迎えるとする6年生には、多くの方の支えに感謝を忘れない立派な姿がありました。

納得がいくまで何度も話し合い、自分たちでプロデュースした「マツケンサンバ」も大成功でした。

始めの言葉



プレゼント渡し



終わりの言葉



1年生 劇「くじらと1年生の空のたび」元気いっぱいにダンスや縄跳びを披露する1年生



きょう、いわう会がありました。マツケンサンバではなすところをすらすらいました。6年生のさいごのことばにかんどうしました。6年生がいなくなるので、さみしくなりました。ぼくもかっこいい6年生になりたいです。

1年 新谷 伊織

2年生 劇「あばれる！うるさい！かいとうミニネンズ」6年生を巻き込んで暴れる2年生



祝う会が楽しかったです。どうしてかといふと、自分の番が一番目だったのでんちゅうしたけど、楽しくおどってみんなも自分も楽しくもりあがったからです。最高な土曜日＆祝う会＆感謝する会になりました。めちゃくちゃあばれて元気も出たのでうれしかったです。さいごに六年生のげきがとてもおもしろかったです。見ているだけで楽しかったです。

2年 大畠 怜

3年生 劇「思い出のかぎ」大事なものは何か一生懸命考え、成長した3年生



6年生を送る会をやってみて、きん張したけど、げきが成こうして、感しゃの気持ちを伝えられたからよかったです。練習ではセリフを覚えるのが大変だったけど、本番では動作をつけて上手に言えました。他のみんなもがんばって声を出していたからよかったです。

3年 山岸 咲耶

4年生 劇「学校あるある!?ひないない!？」学校でよくある出来事を楽しく表現した4年生



祝う会は大成功したと思います。一番良かったと思うのは2年生です。かいどう楓の部下たちが暴れて6年生を捕まえて戦っていってびくびくしました。自分たちは間違えたところがあったけど声も大きく出せたしダンスはふりを大きくできてよかったです。来年は今の5年生を最高な状態で祝ってあげたいです。来年はいろいろなことに挑戦して頑張ります。僕は6年生に感謝したいです。

4年 新 幸佑

5年生 劇「飯田小学校『改』」6年生の築いたものを受け継ごうとする5年生

「卒業を祝う会・感謝する会」の企画・運営に大活躍の頼もしい5年生



6年生 劇「漢（おとこ）」中学校への期待と家族への感謝を漢らしく表現した6年生



全校児童 ダンス「マツケンサンバ」

6年PTA 合唱「オワリはじまり」



かけがえのない時間を
胸に刻み込んだかい？

みんなでハッピーに

6年生 退場



ありがとうございました。

午後からは、兵庫教育大学大学院の澤野幸司先生をお迎えして、熟議「これからの中学校」を開催しました。5、6年生・保護者・地域の方・教職員が交じり合って同じテーマについて意見を交わし、学校という枠にとらわれず、これからの珠洲やそれぞれの将来について考える、とても有意義な時間となりました。

